

「京都環境フェスティバル 2018」に出展

12 月 8 日(土)～9 日(日) 会場「京都府総合見本市会館」において
自動車リサイクルの取組を紹介します

イメージキャラクターの“自動車リサイクル博士”も登場！



公益財団法人自動車リサイクル促進センター(所在地:東京都港区、代表理事:中村^{なかむら} 崇^{たかし} 以下、「JARC」)は、12 月 8 日(土)～9 日(日)、京都府総合見本市会館(京都市伏見区)で開催される「京都環境フェスティバル 2018」に出展いたします。

JARC は、資源の有効利用の向上と環境保全に貢献するため、自動車のリサイクルや適正処理に関わる事業を展開しています。

今回の出展を通して、自動車ユーザーが負担しているリサイクル料金の使われ方や循環型社会に向けた関係者の取組や成果を、パネルや動画で紹介すると共に、実際にリサイクル工程で回収された金属などを展示するコーナーを設け、正しく学ぶことができる場を用意しています。

会場には自動車リサイクルのイメージキャラクター 自動車リサイクル博士(通称:「博士」)も駆けつけ、来場者の方と楽しく交流します。

また、アンケートに回答いただいた方には数量限定で JARC オリジナルエコバックをプレゼントいたします。この機会に、ぜひ “博士” にあって、自動車リサイクルについて学んでみませんか。



昨年の出展の様様

- 名 称: 京都環境フェスティバル 2018
- 会 場: 京都府総合見本市会館(京都府伏見区竹田鳥羽殿町 5)
- 会 期: 2018 年 12 月 8 日(土)、9 日(日) 10:00～16:00(両日)
- 入場料: 無料
- 主 催: 京都環境フェスティバル実行委員会



エコバック

➤ 展示ブース概要

- ・自動車リサイクルに関するパネル展示
- ・動画放映(おしえて! 自動車リサイクル)
- ・自動車リサイクルの実物展示(鉄、銅、アルミなど)
- ・着ぐるみ(博士)との交流

➤ 自動車リサイクルシステムの概要

国内では年間約 330 万台（2017 年度）の使用済自動車が発生し、2005 年 1 月に発足した自動車リサイクルシステムのもと、自動車メーカーや関連事業者などの自動車リサイクルの関係者が適正なリサイクルの取組を進めた結果、使用済自動車のほとんどがリサイクル。



➤ 公益財団法人自動車リサイクル促進センター（JARC）とは

自動車のリサイクル及び適正処理の促進に関する各種事業を行うことにより、資源の有効な利用の向上及び環境の保全に貢献することを目的とする公益法人。

所在地	: 〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 11 階
設立	: 2000 年（平成 12 年）11 月 22 日
理事長	なかむら たかし : 中村 崇
自動車リサイクル法指定法人業務の主務官庁	: 経済産業省、環境省
URL	https://www.jarc.or.jp/



➤ 自動車リサイクルシステム全般のお問い合わせ先

自動車リサイクルシステム コンタクトセンター

☎ 050-3786-7755 平日 9:00～18:00（土日祝日・年末年始を除く）

（メディア関係者様のお問い合わせ先）

公益財団法人自動車リサイクル促進センター
広報・理解活動推進部
電話 : 03-5733-7144